

全国で急速に増加した太陽光発電設備については、設備の不具合やトラブル等も散見されており、日常のメンテナンスや管理体制が重要視されています。

本講習会では、基礎知識に加えて具体的なメンテナンス、トラブル対処方法など、現場で役立つ実践的なポイントを、専門家が分かりやすく解説します。

〈対象者〉

太陽発電設備の保守管理に従事されている方

50kW以上の太陽光発電所については、FIT・非FITにかかわらず「電気事業法」でメンテナンスが義務化されています。



【実施例】

内 容	備 考
<p>○メンテナンスの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FIT 法 ・保守点検 ・作業安全 ・太陽電池の構造(結晶系・薄膜系) ・太陽光発電システム 	
<p>○各種測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電電流・電圧測定 ・絶縁抵抗測定 ・インピーダンス測定 ・バイパスダイオード測定 ・電路探査 ・IR測定とIVカーブ測定 	
<p>○故障と点検方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスタの断線と高抵抗化 ・バイパス回路のショートとオープン ・ガラス割れ 	
<p>○不具合事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電量の低下 ・コネクタの高抵抗化 ・負極側パネルの電圧低下 ・長期稼働発電所の不具合事例 ・水害事例 ・落雷事例 ・保守点検管理 	

(注) 内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約3ヶ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>